

事業所名

障害児支援事業 クレイン・キッズ

支援プログラム

作成日

7年

1月

23日

法人（事業所）理念		障害を持つ子どもたちに対し、学校生活や家庭内だけでは得られない経験や体験を通して様々な活動を提供し、個々子どもの状況に応じた発達支援を行うことにより、子どもの最善の利益の保障と健全な育成を図る。また、利用者のニーズを出来る限り尊重し、利用者の心身の障害の状態、能力及び適正等に応じた支援、指導を行うものとする。		
支援方針		<ul style="list-style-type: none"> ・私たちは、地域社会に貢献し誰もが安心して暮らせる福祉社会の実現に努める。 ・私たちは、一人ひとりの想いとニーズの実現に努め、多様なサービスを提供し活動の場を広げる。 ・私たちは、様々なプログラムを通して共に力を合わせ自立した生活を可能とし社会参加を目指す。 		
営業時間		(平日) 10:00～19:00 (土・長期休暇) 8:00～17:00	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容				
本人支援	健康・生活	①健康管理 利用時の検温・体調不良時の家族・医療機関等の連携等健康面の支援 手洗いうがいや生理中の声掛け支援（衛生面） ②食事支援 食事の際のマナー等の支援 ③排泄支援 衣服の着脱・トイレの誘導等の支援		
	運動・感覚	①運動 トランポリン、バランスボール、縄跳び、ウォーキング、ダンス、マット運動等、バトミントン、卓球、集団遊び（おにごっこ、かくれんぼ、ドッジボール）、ダンス ②感覚☒ 遊びを通じた発達支援ブロック、紙粘土（粘土）、パズル、等を使った創造力の育成、ビーズを使った感覚遊び		
	認知・行動	①認知 自己認知、色や形の理解、物の名前や属性の把握、数の理解（お金や時計の理解）、大きさ（長さや量）の理解、視覚情報の理解、聴覚情報の理解 ②行動☒ 作業体験（集中力・体力・指示理解・報告・質問・相談）、就労プログラム（SST・ビジネスマナー）、パソコン訓練、状況変化の対応の仕方、料理教室、工場見学		
	言語 コミュニケーション	①言語 色や形の理解、物の名前や属性の把握、数の理解（お金や時計の理解）、大きさ（長さや量）の理解、視覚情報の理解、聴覚情報の理解 ②コミュニケーション CST（コミュニケーションスキルトレーニング）ワークシート活用：あいさつの仕方、人の話を聞くコツ、上手なお願いの仕方、空気が読める人になろう、謝ることの意味等ワークシートの活用、発表訓練、自分の気持ちを相手に伝える等）		
	人間関係 社会性	①人間関係 SSTワークシート活用（対人関係や集団行動のマナー） ②社会性 SSTワークシート活用（気持ちのコントロール方法、クールダウン方法、相手への共感、トラブル回避やトラブル解決方法、集団行動のマナー、ルールを守る等）		
家族支援	利用者及びその家族が希望する生活や利用者の心身の状況等を把握し、適切な相談、助言、援助等を行います。他の福祉サービスの情報提供、サービスの斡旋や利用方法の助言。保護者会開催（年2回）	移行支援	高校進学や社会人（大人になる準備）に向けた作業体験、面接練習、職場見学	
地域支援・地域連携	関係機関との連携（学校・医療、児童発達支援センター、発達障害者支援センター）	職員の質の向上	職員研修会開催（虐待防止・身体拘束・感染症対策・業務継続計画・その他事業にかかわる研修会）	
主な行事等	工場見学、買い物訓練、料理教室、海きらら見学、長崎市科学館見学、がまだすドーム見学、諫早消防署見学、長崎空港見学、百花台公園遠足、クリスマス会、もちつき大会、図書館見学			